

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 2 8 : 宮城県女川町 (人口: 6, 500人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

東京駅 (東北新幹線約 95 分) ⇒ 仙台駅 (JR 仙石線約 90 分 or 仙石東北ライン (約 60 分))
⇒ 石巻駅 (JR 石巻線約 30 分) ⇒ 女川駅

(2) 事業実施の目的等

【NO.1 お試し移住プログラム】

女川町に 5 日～30 日間滞在し、地方のライフスタイルが体験できるプログラム

【NO.2 女川／地方に関わるきっかけプログラム】

地方の課題と可能性を体感し、女川・地方との関わり方を考える 2 日間 (2 泊 3 日)

(3) 体験の内容

【NO.1 お試し移住プログラム】

暮らし方は自由！現地スタッフがサポート。滞在先はシェアハウス。移住意思問わず。

【NO.2 女川／地方に関わるきっかけプログラム】

町で活躍している方インタビュー、魚市場見学、水産加工体験、トレッキング、ワークショップ、クラフトビール店で懇親会など

(4) 受入主体

委託先 NPO 法人アスヘノキボウ

(5) 受入期間

【NO.1 お試し移住プログラム】

通年 (5 日～30 日間)

【NO.2 女川／地方に関わるきっかけプログラム】

年 4 回程度開催

(6) 応募上の注意

※費用負担	費用、要件、お申込みなどは、 HP 『女川で生み出す』: http://onagawa-kikkake.jp/ をご覧ください。
①要件	〃
②応募締切り	〃
③宿泊施設	〃
④食事形態	〃
⑤その他	〃

(7) 地域担当者から一言

「新しいスタートが世界一生まれる町」宮城県女川町には、全国から多くの大学生がお試し移住プログラムなどに参加されています。参加者による「お試し移住リレーブログ」を見ていただければ、その理由が分かります。

HP 『女川で生み出す』: <http://onagawa-kikkake.jp/> をご覧ください。

(8) お問い合わせ先

自治体名 宮城県女川町	担当部署 産業振興課 公民連携室
問合せは NPO 法人アスヘノキボウ	問合せは NPO 法人アスヘノキボウ
(ふりがな) どい ひでき	役場 TEL: 0225-54-3131 (内線 281)
役場担当者 土井 英貴	NPO 法人アスヘノキボウ TEL: 0225-98-7175
役場 E-mail: koumin1@town.onagawa.lg.jp	
NPO 法人アスヘノキボウ HP 『女川で生み出す』: http://onagawa-kikkake.jp/ のフォームから	
URL 『女川で生み出す』: http://onagawa-kikkake.jp/	
応募宛先 HP 『女川で生み出す』: http://onagawa-kikkake.jp/ のフォームから	